

原子力研究の主要な成果

2009 年版



表紙写真 「ふくろう星雲」

正式名はメシエ 97 (M97) であるが、内部にある暗い二つの模様を「眼」と見ると、鼻（ふくろう）の顔に見えるというので「ふくろう星雲」の別名がある。北斗七星のそばにあり、口径 20cm 以上の望遠鏡を使えば東京からでも見える。この星雲ガスを放出したのは青白く輝く中心の星である。この星はすでに水素の核融合は終わりヘリウム燃焼に入った超高温の白色矮星だ。たまたま星雲に重なって見える左下のオレンジ色の星と比べると、恒星にも温度差が確かにあるのだ、という実感が沸いてくる。

写真提供：岡野邦彦

(31cm 反射望遠鏡と天文用 CCD カメラを用いて世田谷区の自宅にて撮影)